

※この画像は当該ページに限って東奥日報社が利用を許諾したものです。

優良法人認定取得祝賀会
商工会議所・アクサ生命保険株式会社



健康経営の実践事例を紹介する山口会長

職場ぐるみで 健康経営実践

「優良法人」集まり交流 認定取得
祝賀会

弘前

弘前商工会議所とアクサ生命保険は8日、弘前市の弘前パークホテルで、労働者の健康増進や働きやすい職場づくりに取り組む「健康経営優良法人」の認定取得祝賀会を初めて開いた。経済産業省が推進する「健康経営」を実践する。

12事業所の関係者が参加し、それぞれの事例を話し合った。

同商議所は地元企業の人材確保のため、アクサ生命保険弘前営業所と連携して健康経営優良法人の認定取得を支援。これまでにキヤノンプレジジョン、津軽警備保障、北星交通、アサヒ印刷、イマジンなど21事業所が認定を取得している。

祝賀会では、アクサ生命保険青森支社の大森賢二支社長が「身体の健康だけでなく、いきいき、わくわくと働けるような職場環境をつくるためのサポートをしていきたい」とあいさつ。

事例紹介では、全国の中小企業のうち特に優れた上位500社に与えられる称号「フライト500」を5年連続で受けた津軽警備保障の山口道子会長が登壇。社員の喫煙ゼロや2次健診の受診率100%を達成した道のりを振り返り、「社員のために根気強く呼びかけることが大事。共感してくれる社員にも支えられた」と語った。

(成田亮)